

⑫ 公開実用新案公報(U) 昭61-158790

⑪ Int. Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和61年(1986)10月1日

H 04 R 7/12

Z-7205-5D

審査請求 有 (全2頁)

⑭ 考案の名称 簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム

⑮ 実 願 昭60-41226

⑯ 出 願 昭60(1985)3月22日

⑰ 考 案 者 小 池 栄 師 相模原市東林間六丁目12番26号

⑱ 出 願 人 株式会社 オーゼン 町田市旭町一丁目25番15号

⑲ 代 理 人 弁理士 森 哲 也 外2名

【実用新案登録請求の範囲】

- (1) コーン形に凹陥した振動主部の外縁部に、前記振動主部の凹陥角度より内側に角度を変えて直接立ち上がっている縁環部を、前記振動主部と一体部材で成形して構成したことを特徴とする、簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム。
- (2) 縁環部は、振動主部の軸線と平行な円筒面に沿って立ち上がっている、実用新案登録請求の範囲第1項記載の簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム。
- (3) 全体が射出成形でなる、実用新案登録請求の範囲第2項記載の簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム。
- (4) 全体がプレス成形でなる、実用新案登録請求の範囲第2項記載の簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム。
- (5) 振動主部の底が振動主部の内部に向かって凹陥している、実用新案登録請求の範囲第2項記載の簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム。
- (6) 縁環部は、振動主部の軸線と平行に円筒面よりは外側に傾斜して立ち上がっている、実用新案登録請求の範囲第1項記載の簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム。
- (7) 全体が射出成形でなる、実用新案登録請求の範囲第6項記載の簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム。
- (8) 全体がプレス成形でなる、実用新案登録請求

の範囲第6項記載の簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム。

- (9) 振動主部の底が振動主部の内部に向かって凹陥している、実用新案登録請求の範囲第6項記載の簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム。
- (10) 縁環部は、振動主部の軸線と平行に円筒面よりは内側に傾斜して立ち上がっている、実用新案登録請求の範囲第1項記載の簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム。
- (11) 全体が、射出成形でなる、実用新案登録請求の範囲第10項記載の簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム。
- (12) 全体がプレス成形でなる、実用新案登録請求の範囲第10項記載の簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム。
- (13) 振動主部の底が振動主部の内部に向かって凹陥している、実用新案登録請求の範囲第10項記載の簡易音響再生機のスピーカダイヤフラム。

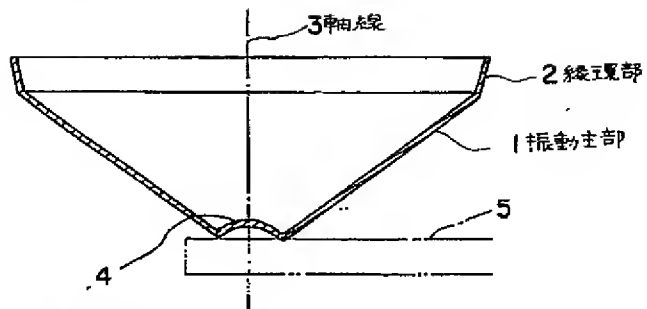
【図面の簡単な説明】

第1図は、スピーカダイヤフラムの縦断面図、第2図は、他の形式のスピーカダイヤフラムの縦断面図、第3図は、更に他の形式のスピーカダイヤフラムの縦断面図である。

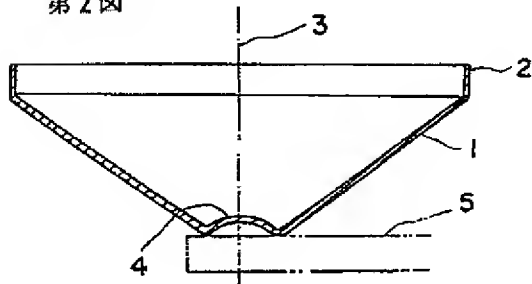
図中、1は振動主部、2は縁環部、3は軸線、4はスピーカダイヤフラムの底である。

4はスピーカダイヤフラムの底である。

第1図



第2図



第3図

